

「一人ひとりを大切にする」心を育てよう

町内3小学校へ「人権の花」運動の贈呈式

「命の大切さ」「相手への思いやり」
「みんなで協力すること」
「感謝の心」考えて・・・



人権「まもる」くんと一緒に(西伯小学校で)

子どもたちに草花を育てること
で、人権尊重の精神を身につけて
もらおうと始まった取り組み。今
年度は南部町が指定となり、6月
2日、町内の小学校3校で「人権
の花贈呈式」が行われました。米
子人権擁護委員協議会会長の左野
史子さんは、挨拶の中で「種をま
こう」の詩を朗読し、子どもたち
は「大切に育てます」と、お礼の

言葉を述べました。また、会見第
二小学校では、人権の花のオリジ
ナル曲を歌ってくれました。

種をまこう

種をまこう 種をまこう
こころの中に種をまこう
わたしのこころ あなたのこころ
みんなのこころに 種をまこう
生まれたばかりの
やわらかいこころに
「人権」という名の種をまこう
そして

「思いやり」という名の水と
「愛」という名の栄養を
たつぷりたつぷり
そそいであげよう
みんなの「笑顔」という名の
陽をあびて
きつと 芽が出る 花が咲く
やがて
大きな幸せのみが みのる

— 全国人権擁護委員会資料から —

「知んぷ」「知んぷ」
「知んぷ」「知んぷ」……

人権感覚を豊かにしよう

「人権感覚」が豊かでない、あ
らゆる問題に出会っても気づくこ
とや解消する力が発揮できません。
「知らない」「見えない」「考え
ない」という無関心さから生
み出される人権侵害について考え
私たちの日常生活における意識と
行動を見直すことが大切です。

「人権」とは、自分の大切さと
ともに他人も大切な存在であると
考えることです。しかし、日ごろ
の生活の中でも、固定観念や偏見
によって、きめつけた見方や考え
方をしていたり、身の回りに人権
侵害があっても「自分には関係な
いこと」「しかたのないこと」と
気づかないうちに見逃しているこ
とがありませんか。

☆ あらゆる問題にかかわってい
る一人であることに気づき
☆ みんなで問題を解決する力を
出し合うことで
みんな「人権尊重のまち」を・・・

南部町人権会議総会開催！
地域振興区を軸に
人権学習を

町内の公共機関及び諸団体の代
表者等で構成する南部町人権会議
総会が6月4日開かれ、地域振興
協議会と連携した人権学習方針を
確認しました。また、「人権感覚」
を高めるビデオを視聴し、研修し
ました。



坂本町長が、開会のあいさつ(プラザ西伯で)

「部落解放月間」が
始まります

7月10日から8月9日
同和問題の解決は、国の責務で
あり国民的な課題です。